

<指定区域概要>

形質変更時要届出区域の概況	事業場
調査対象物質	土壤汚染対策法に定める特定有害物質全 26 種
指定基準超過物質	カドミウム及びその化合物（溶出量） 六価クロム化合物（溶出量） 水銀及びその化合物（溶出量） 鉛及びその化合物（溶出量、含有量） 砒素及びその化合物（溶出量） ふっ素及びその化合物（溶出量）
検出最大濃度	カドミウム及びその化合物（溶出量：0.026mg/L） 六価クロム化合物（溶出量：0.07mg/L） 水銀及びその化合物（溶出量：0.0046mg/L） 鉛及びその化合物（溶出量：0.18mg/L） 鉛及びその化合物（含有量：780mg/L） 砒素及びその化合物（溶出量：0.28mg/L） ふっ素及びその化合物（溶出量：13mg/L）
基準値	カドミウム及びその化合物（溶出量：0.01mg/L） 六価クロム化合物（溶出量：0.05mg/L） 水銀及びその化合物（溶出量：0.0005mg/L） 鉛及びその化合物（溶出量：0.01mg/L） 鉛及びその化合物（含有量：150mg/L） 砒素及びその化合物（溶出量：0.01mg/L） ふっ素及びその化合物（溶出量：0.8mg/L）
告示日	平成 29 年 9 月 15 日 告示第 836 号（指定）
人への健康影響について	周辺地域は地下水が一般的に常態としてそのまま飲用 されていると認められず、当該敷地は一般の者が立ち 入ることができない状態で管理されていることから、 人への健康影響の恐れはない。



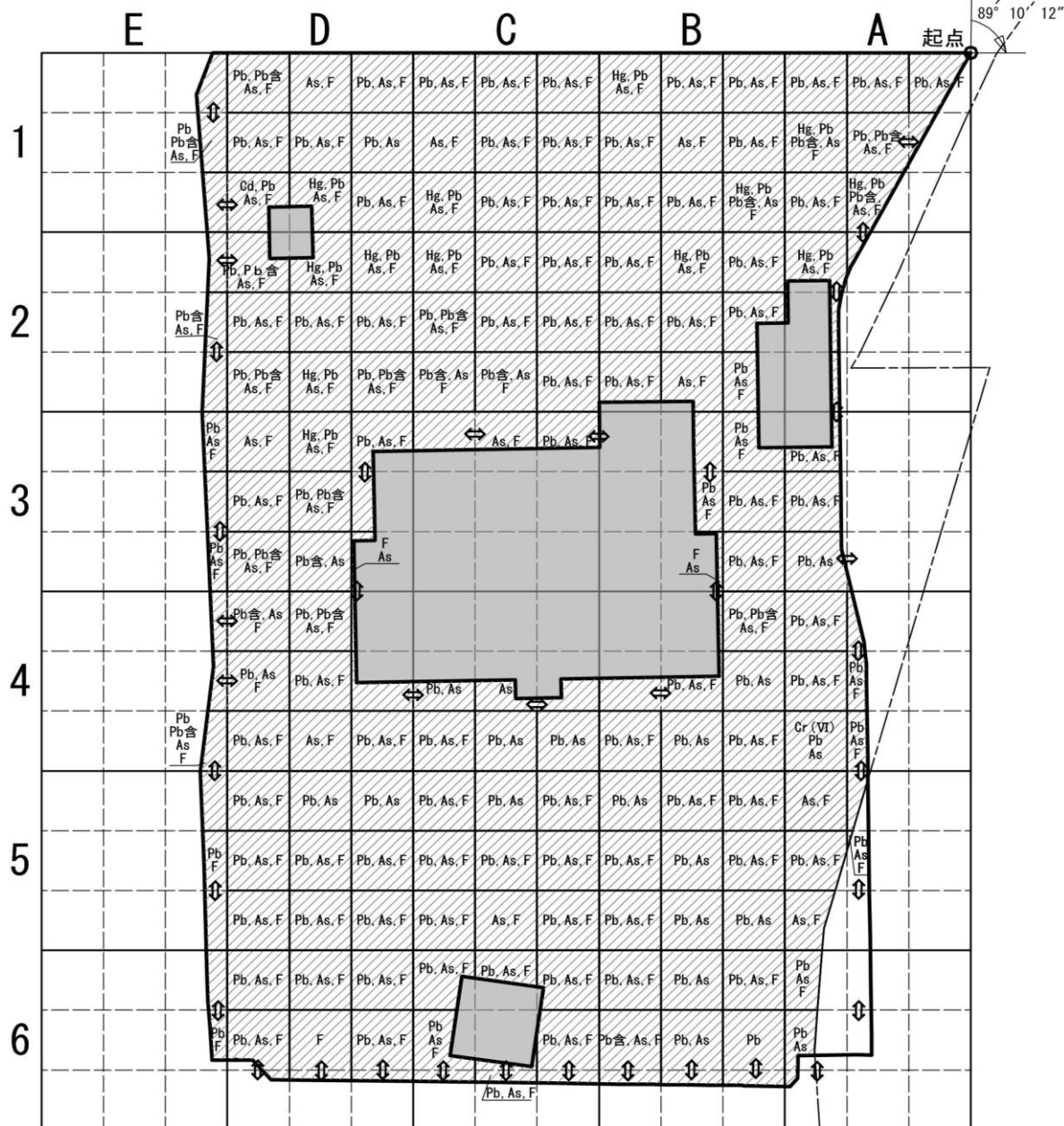
出典：国土地理院 電子国土HP

基準値超過物質
Pb, As, F 基準値不適合範囲

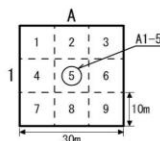
Cd : カドミウム及びその化合物
Cr(VI) : 六価クロム化合物
Hg : 水銀及びその化合物
Pb : 鉛及びその化合物 Pb(含) : 鉛及びその化合物(含有)
As : 砒素及びその化合物
F : ふっ素及びその化合物

※Cd, Cr⁶⁺, Hg, Pb, As, F, は土壤溶出量、Pb(含)は土壤含有量を示す。

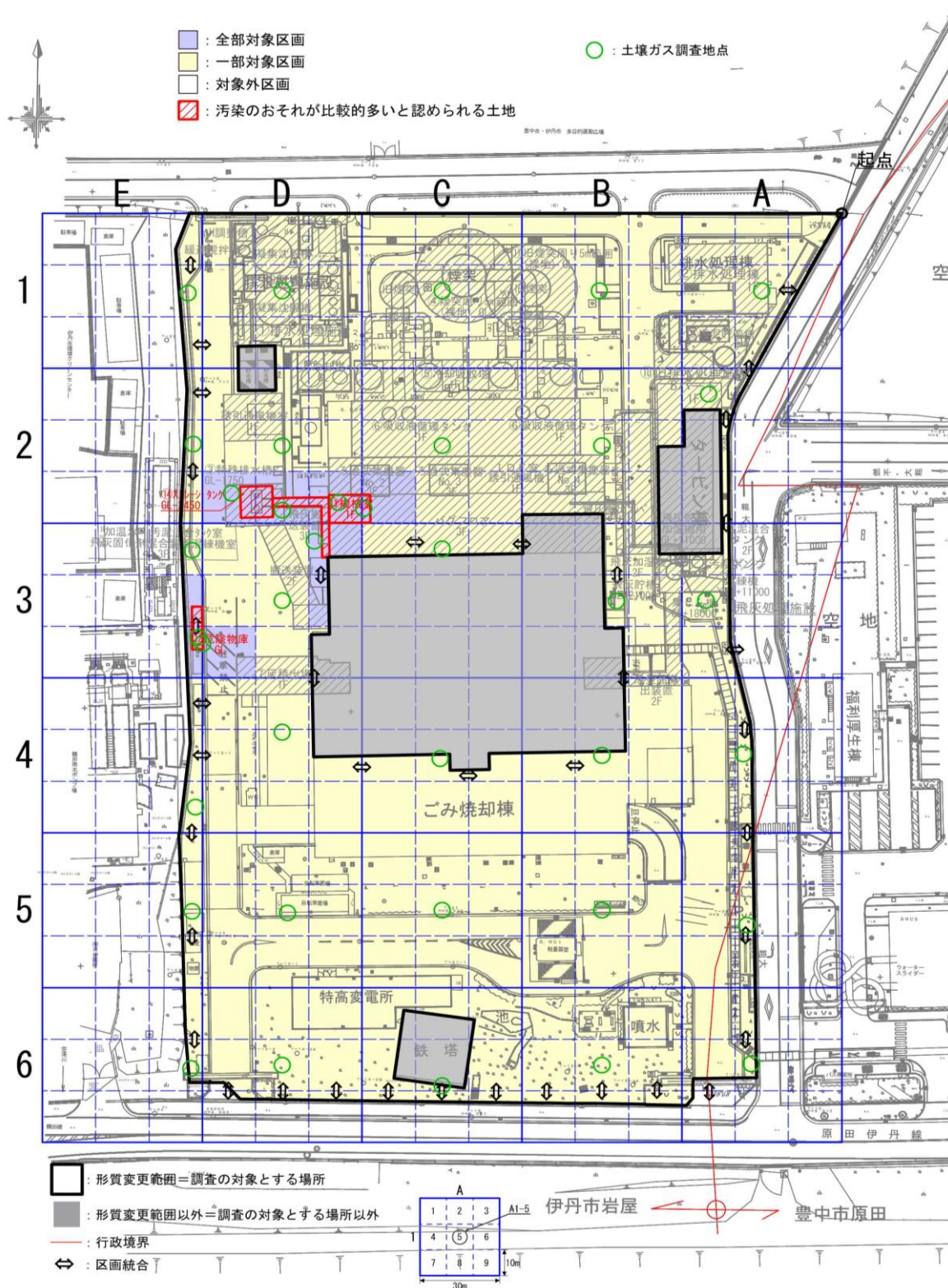
起点を支点として、起点から
東西方向及び南北方向に10m
間隔で引いた線の回転角



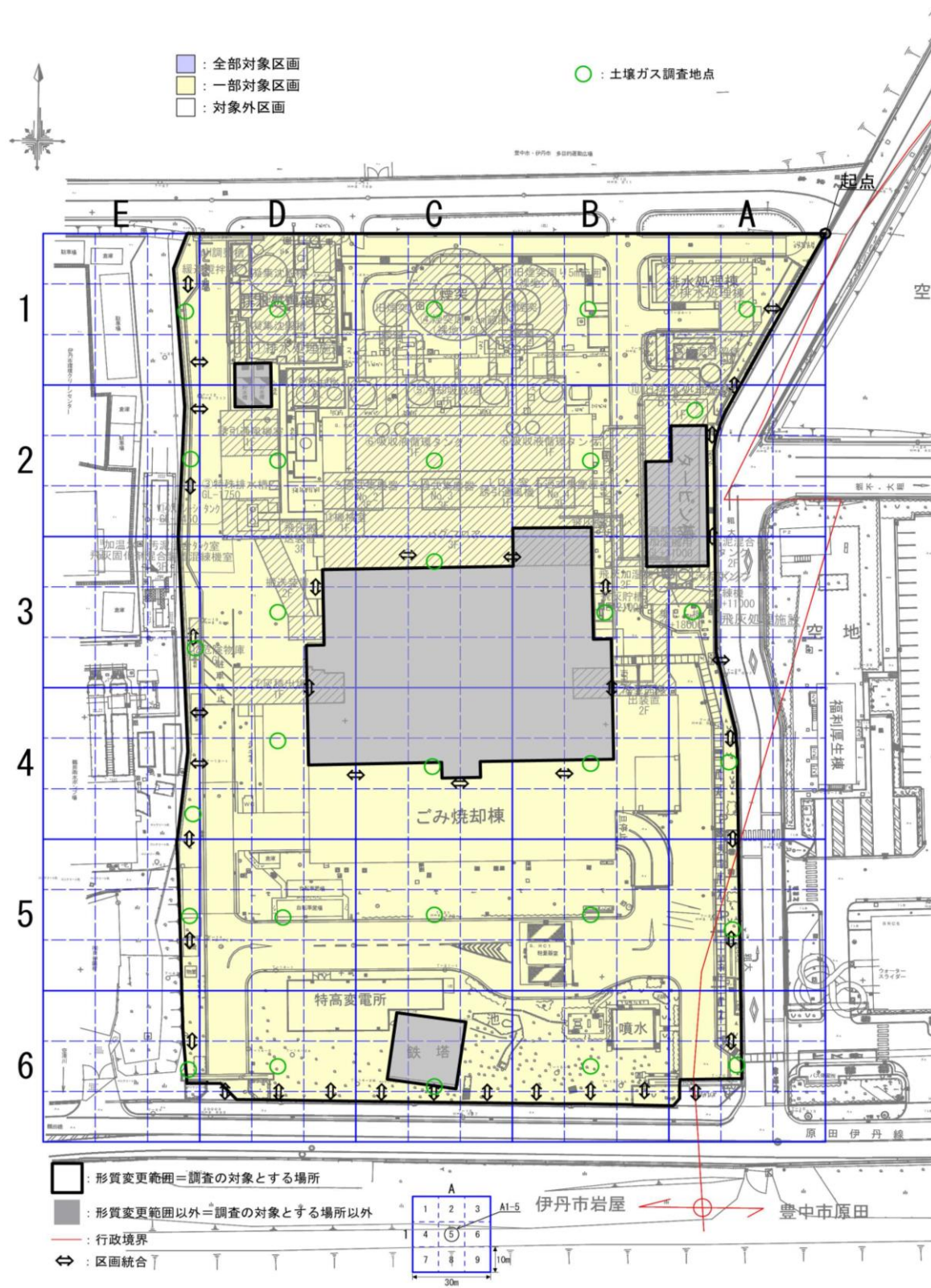
□ : 形質変更範囲＝調査の対象とする場所
■ : 形質変更範囲以外＝調査の対象とする場所以外
— : 行政境界
↔ : 区画統合



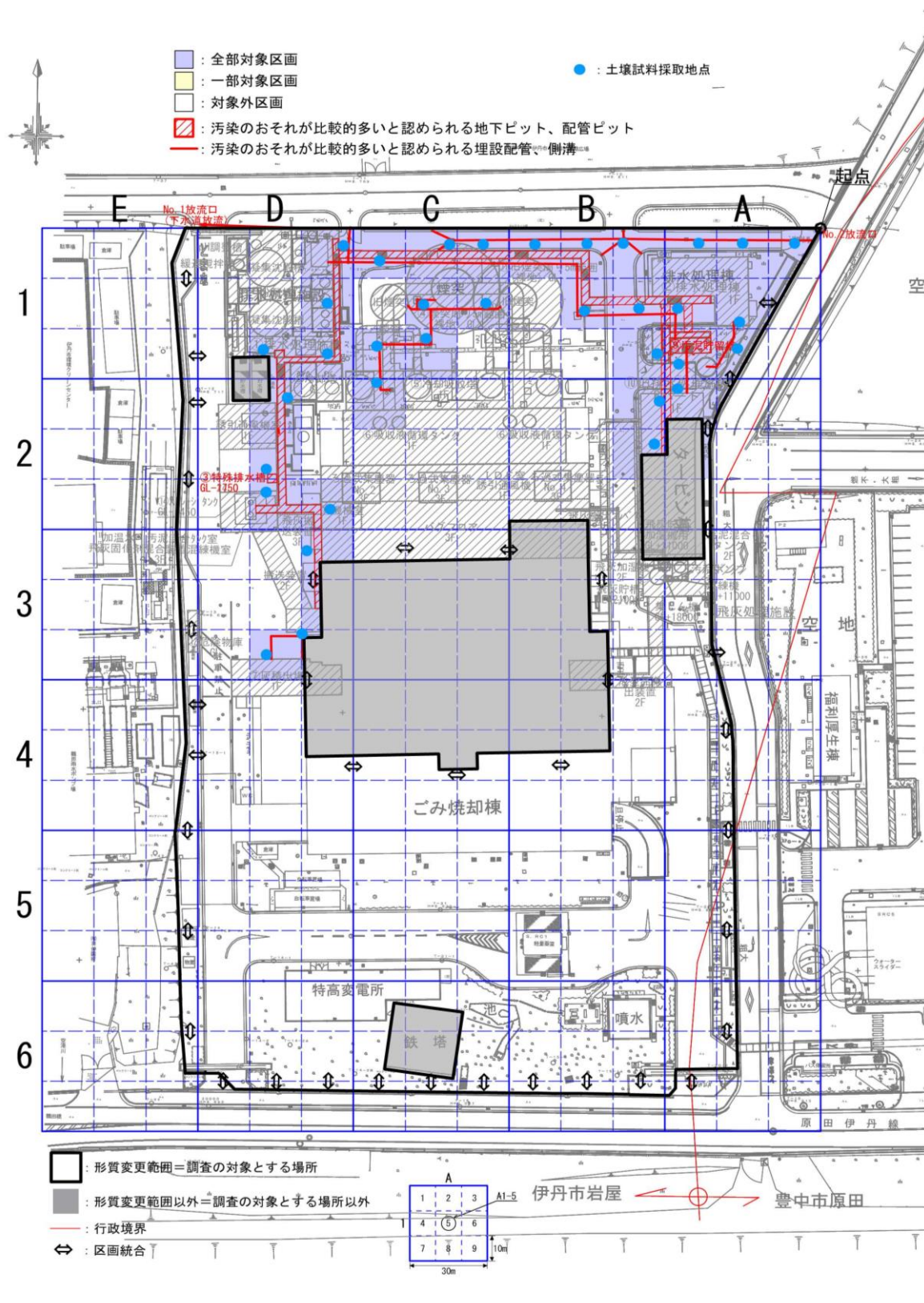
伊丹市岩屋 豊中市原田



土壌ガス試料採取地点〔ベンゼン〕



土壌ガス試料採取地点〔テトラクロエレン、トリクロエレン、1,1-ジクロエレン、シス-1,2-ジクロエレン、クロエレン〕



地下ピット・地下配管の試料採取地点〔水銀及びその化合物〕

